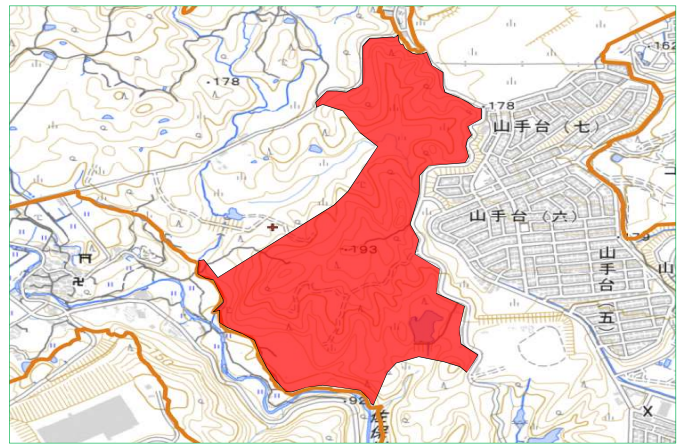


施行者：茨木市彩都東部地区C区域土地区画整理組合
 施行面積：49.16ha
 施行期間：令和3～8年度
 総事業費：約16,106百万円
 減歩率：80.27%（公共26.63%）
 計画人口：0人

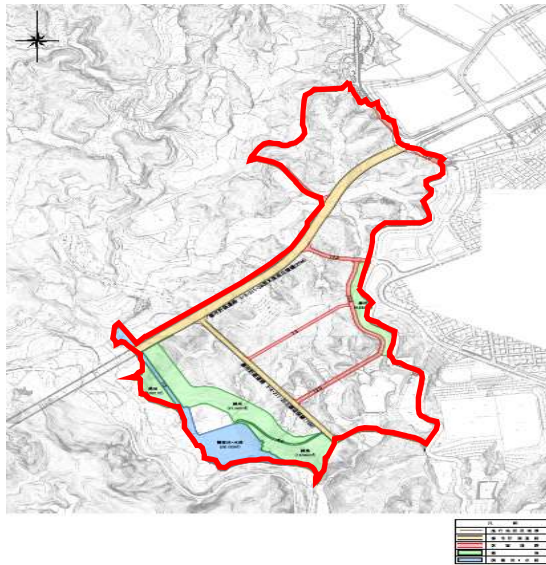
都市計画決定：平成4年5月8日
 組合設立認可：令和3年9月30日
 仮換地指定：—
 換地処分：—
 組合解散認可：—

本地区は、大阪都心部から北方約20km、茨木市中心部から北方約6kmの丘陵部に位置する南北約1.3km、東西0.8kmの区域である。本地区の南西約2kmに大阪モノレール彩都線「彩都西駅」、南約6kmにJR西日本東海道線「茨木駅」、阪急京都線「茨木市駅」がある。また、本地区の南方約5kmには名神高速道路茨木インターチェンジが、北方約1.5kmには新名神高速道路茨木千提寺インターチェンジがあり、国土軸に直結した交通利便性の高い位置にある。
 本事業は、新名神高速道路及び名神高速道路の国土軸からのアクセス性を活かした生産・物流といった産業拠点及び安威川ダムや周辺施設と連携した複合的な商業施設等の誘致を図り、複合機能都市の形成を図ることを目的とする。

▼位置図



▼設計図



▼土地利用内訳

	施行前		施行後	
	面積 (ha)	割合 (%)	面積 (ha)	割合 (%)
公共用地	1.18	2.40	13.95	28.39
宅地	47.98	97.60	35.21	71.61
合計	49.16	100.00	49.16	100.00

▼航空写真（施行前：令和2年）

